

2017年11月期（第48期）

決算説明補足資料

株式会社 **ティムコ**

2018年1月号 ④

2018年2月16日版

も く じ

- ・ 比較貸借対照表 1
- ・ 比較損益計算書 2
- ・ 売上高の内訳 3
- ・ 業績推移と次期予想 5
- ・ 市場の動向について 7
 - （・アウトドア関連市場の動向
 - ・釣用品市場の動向

会社名	株式会社ティムコ
JASDAQ上場	1996年（平成8年）6月18日
証券コード	7501
URL	http://www.tiemco.co.jp

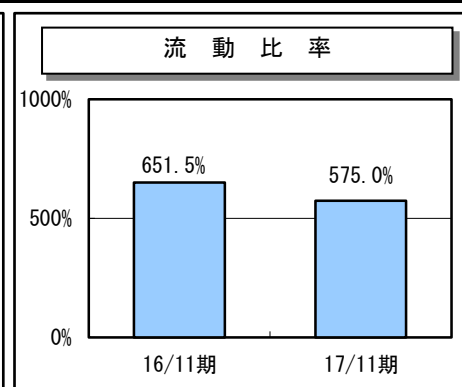
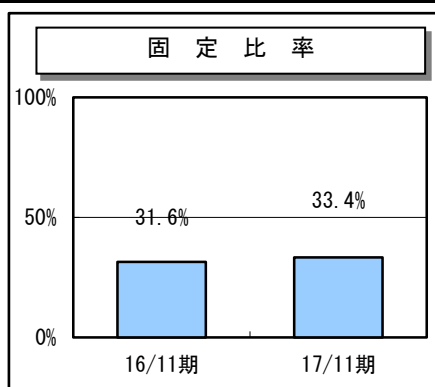
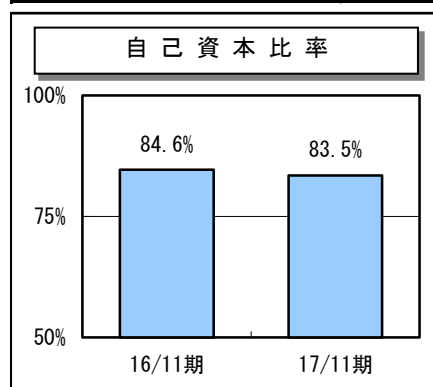
当資料に関するお問い合わせ
株式会社ティムコ 社長室 東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555 TEL(03)5600-0122 FAX(03)5600-0302

注) 当資料は予告なく改訂する場合があります

比較貸借対照表

(単位：千円)

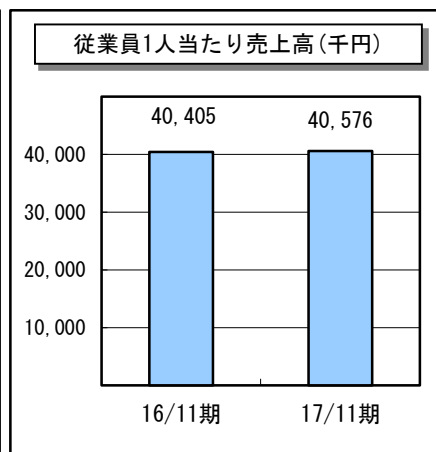
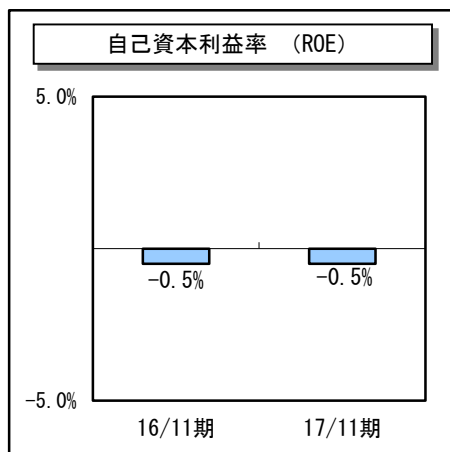
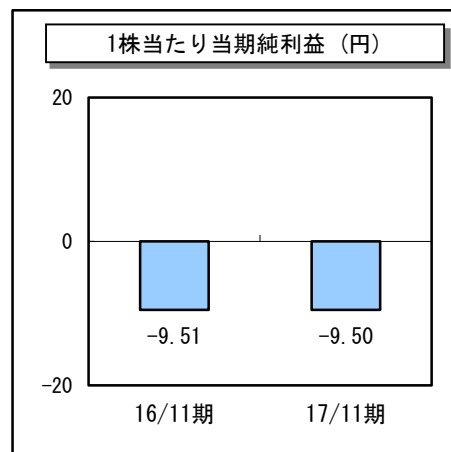
勘定科目	第47期 2016年11月30日 現在	第48期 2017年11月30日 現在	増減	備考
資産の部				
現金・預金	1,370,001	2,031,698	661,696	有価証券の満期償還等による増加
受取手形及び売掛金	566,024	565,002	-1,021	
有価証券	750,209	100,030	-650,179	同上償還による減少
商品の他	1,478,109	1,420,311	-57,797	在庫圧縮を目的とした仕入の減少
その他	57,760	56,302	-1,457	
貸倒引当金	-5,962	-4,167	1,795	
流動資産合計	4,216,142	4,169,178	-46,963	
建物	592,572	570,645	-21,927	減価償却実施による減少
土地	653,376	653,376	-	
その他	30,571	22,170	-8,401	
有形固定資産合計	1,276,521	1,246,192	-30,328	
無形固定資産合計	48,929	37,666	-11,263	
投資その他の資産合計	211,180	326,355	115,175	
固定資産合計	1,536,631	1,610,214	73,583	
資産合計	5,752,773	5,779,393	26,619	
負債の部				
支払手形・買掛金	479,170	507,383	28,212	第4四半期仕入集中による増加
未払法人税等	17,021	27,659	10,638	
返品調整引当金	28,551	27,576	-975	
その他	122,365	162,412	40,046	未払消費税等の増加など
流動負債合計	647,109	725,031	77,921	
長期未払金	51,621	51,621	-	
退職給付引当金	126,442	132,412	5,970	
その他固定負債	59,238	47,157	-12,081	
固定負債合計	237,302	231,190	-6,111	
負債合計	884,411	956,221	71,810	
純資産の部				
資本金	1,079,998	1,079,998	-	
資本剰余金	3,861,448	3,861,448	-	
利益剰余金	392,887	339,641	-53,245	当期損失と配当期支出による
自己株式	-478,024	-478,033	-9	
株主資本合計	4,856,310	4,803,055	-53,255	
評価・換算差額等合計	12,050	20,116	8,065	
純資産合計	4,868,361	4,823,171	-45,190	
負債純資産合計	5,752,773	5,779,393	26,619	
自己資本比率	84.6%	83.5%	純資産合計 ÷ 資産合計 × 100(%)	
固定比率	31.6%	33.4%	固定資産 ÷ 純資産合計 × 100(%)	
流動比率	651.5%	575.0%	流動資産 ÷ 流動負債 × 100(%)	



比較損益計算書

(単位：千円)

勘定科目	第47期 2016年11月30日		第48期 2017年11月30日		増減		備考
	金額	百分比	金額	百分比			
売上高	2,828,353	100.0%	2,880,920	100.0%	52,567	1.9%	<p>当事業年度における日本経済は、大手製造業を中心に改善がみられるものの、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念の高まりや、人手不足による人件費上昇、原料価格の上昇に伴うコスト上昇などの懸念要素も残存し、個人消費の回復は力強さを欠く状況が続いております。</p> <p>当社の関連するアウトドア関連産業においては、消費が低迷し、全般に厳しい市場環境となりました。</p> <p>このような状況の中、当社では収益内容の改善に取り組むべく積極的に営業活動を行った結果、当事業年度の売上高は28億80百万円(前年同期比1.9%増)となりました。</p> <p>また、売上高の増加と売上総利益率の向上により売上総利益は増加した一方、先を見越した積極的な販売強化策により、人件費や店舗家賃などの販売費及び一般管理費が39百万円増加し、営業損失は19百万円(前年同期 営業損失20百万円)、経常損失は16百万円(前年同期 経常損失11百万円)、当期純損失は23百万円(前年同期 当期純損失23百万円)となりました。</p>
売上原価	1,563,439	55.3%	1,580,277	54.9%	16,837	1.1%	
売上総利益	1,264,913	44.7%	1,300,643	45.1%	35,729	2.8%	
返品調整引当金戻入額	24,544	0.9%	28,551	1.0%	4,007	16.3%	
返品調整引当金繰入額	28,551	1.0%	27,576	1.0%	-975	-3.4%	
差引売上総利益	1,260,906	44.6%	1,301,619	45.2%	40,712	3.2%	
販売費及び一般管理費	1,281,403	45.3%	1,321,062	45.9%	39,658	3.1%	
営業利益又は営業損失	-20,497	-0.7%	-19,443	-	1,054	-	
受取利息	378	0.0%	161	0.0%	-217	-57.3%	
受取配当金	945	0.0%	945	0.0%	0	0.0%	
為替差益	5,030	0.2%	717	0.0%	-4,312	-85.7%	
その他営業外収益	3,235	0.1%	1,490	0.1%	-1,744	-53.9%	
営業外収益	9,589	0.3%	3,314	0.1%	-6,274	-65.4%	
支払利息	24	0.0%	73	0.0%	48	197.7%	
その他営業外費用	82	0.0%	12	0.0%	-69	-84.9%	
営業外費用	106	0.0%	197	0.0%	90	85.1%	
経常利益又は経常損失	-11,014	-0.4%	-16,325	-	-5,311	-	
特別利益	0	0.0%	7,700	0.3%	7,700	-	
税引前当期純利益及び純損失	-11,014	-	-8,625	-	2,388	-	
法人税、住民税及び事業税	12,857	0.5%	14,196	0.5%	1,338	10.4%	
法人税等調整額	-311	0.0%	705	-	1,016	-	
当期純利益又は純損失	-23,560	-	-23,527	-	33	-	
純資産合計	4,868,361 千円		4,823,171 千円		-45,190 千円		
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		- 株		
発行済株式総数(除自己株式)	2,476,571 株		2,476,551 株		-20 株		
期中平均株式数	2,476,571 株		2,476,553 株		-18 株		
1株当たり当期純利益	-9.51 円		-9.50 円		0.01 円	当期純利益÷期中平均株式数	
1株当たり純資産	1,965.77 円		1,947.54 円		-18.23 円	純資産÷発行済株式総数(除自己株式)	
自己資本利益率(ROE)	-0.5%		-0.5%		0.0 point	当期純利益÷期末の自己資本	
当期末従業員数	70 人		71 人		1 人		
(役員及び臨時従業者を含む)	(156) 人		(159) 人		(3) 人		
従業員1人当たり売上高	40,405 千円		40,576 千円		171 千円	売上高÷期末従業員数	
減価償却費	74,570	2.6%	79,874	2.8%	5,303	7.1%	



売上高の内訳



■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円) < 解説 >

セグメント	2016/11期		2017/11期		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
(フィッシング事業)						
ルアー用品	240,310	8.5%	235,400	8.2%	-4,910	-2.0%
フライ用品	521,070	18.4%	503,992	17.5%	-17,077	-3.3%
その他フィッシング用品	132,683	4.7%	143,383	4.9%	10,699	8.1%
計	894,064	31.6%	882,776	30.6%	-11,288	-1.3%
(アウトドア事業)						
アウトドア衣料	1,571,843	55.6%	1,652,575	57.4%	80,731	5.1%
その他アウトドア用品	330,367	11.7%	313,266	10.9%	-17,101	-5.2%
計	1,902,211	67.3%	1,965,841	68.3%	63,630	3.3%
その他	32,077	1.1%	32,302	1.1%	225	0.7%
7700	2,828,353	100.0%	2,880,920	100.0%	52,567	1.9%

■フィッシング事業
ルアー用品は、釣竿やルアー(擬似餌)等の新製品投入により売上高は堅調に推移。フライ用品は天候不順や市場低迷により販売苦戦しました。その結果、売上高は、8億82百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

■アウトドア事業
先秋冬シーズンは暖冬による割引販売や販売促進策を実施したほか、春以降は防虫衣料「スコーロン」製品の販売に注力しました。秋以降は気温が低下し、防寒重衣料の販売が好調に推移しました。その結果、売上高は19億65百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

■ 販売経路別売上高

(単位：千円)

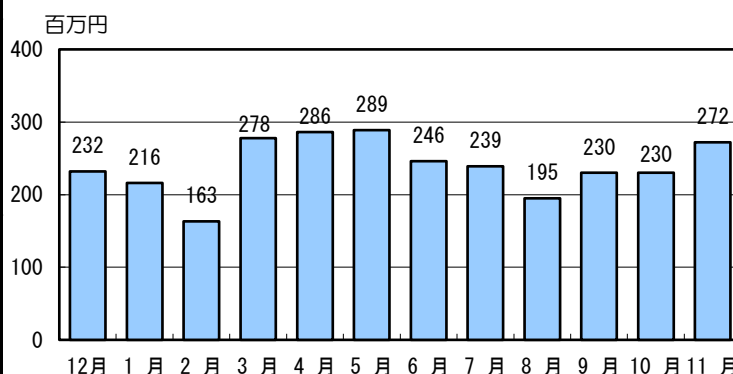
販売経路		2016/11期		2017/11期		前年同期比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
国内	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	263,094	9.3%	308,242	10.7%	45,148	17.2%
	当社 → 小売店 → 消費者	2,298,655	81.3%	2,350,682	81.6%	52,027	2.3%
	その他	82,231	2.9%	33,791	1.2%	-48,439	-58.9%
	国内小計	2,643,980	93.5%	2,692,717	93.5%	48,736	1.8%
輸出		152,294	5.4%	155,900	5.4%	3,605	2.4%
その他(損害保険代理店手数料/不動産賃貸収入)		32,077	1.1%	32,302	1.1%	225	0.7%
合計		2,828,353	100.0%	2,880,920	100.0%	52,567	1.9%

※) フォックスファイヤースタ等の販売店は、「当社→小売店→消費者」に含まれます。

■ 月別売上高

(単位:千円)

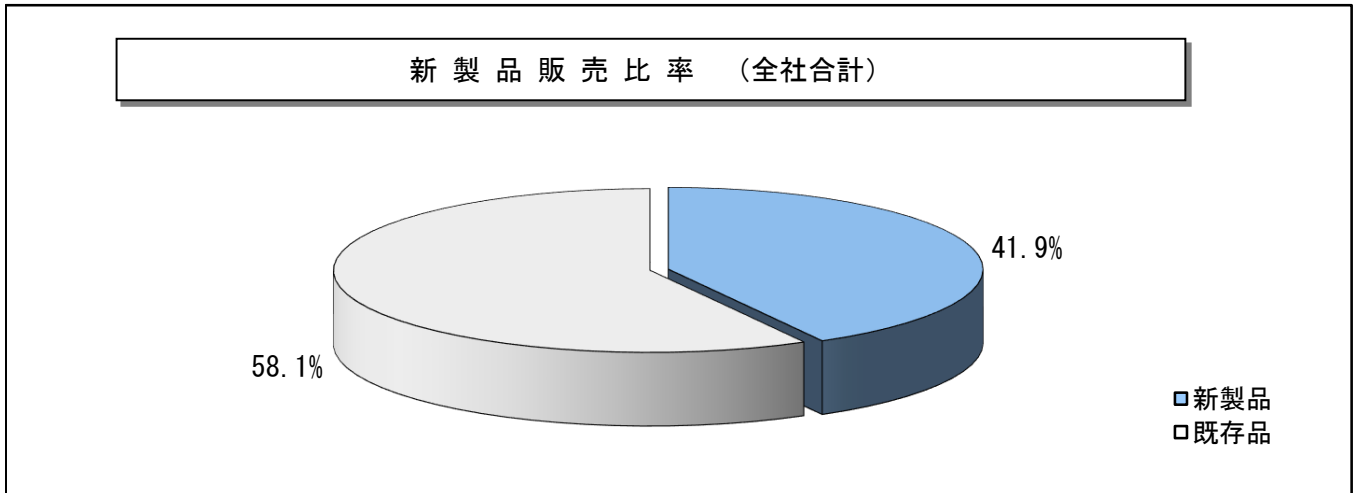
	売上高	構成比	前年同月比
12月	232,863	8.1%	0.0%
1月	216,265	7.5%	-1.2%
2月	163,429	5.7%	-22.6%
3月	278,233	9.7%	19.3%
4月	286,338	9.9%	3.5%
5月	289,201	10.0%	-5.0%
6月	246,197	8.5%	5.0%
7月	239,891	8.3%	7.4%
8月	195,812	6.8%	0.9%
9月	230,453	8.0%	11.0%
10月	230,005	8.0%	12.9%
11月	272,228	9.4%	-5.3%



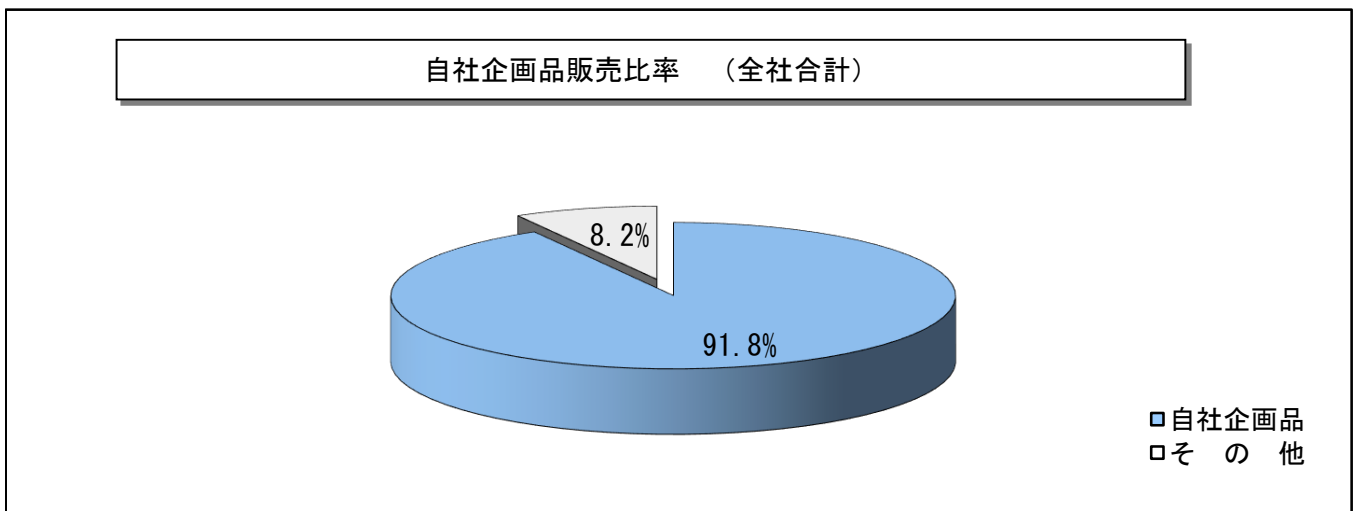
< 解説 >

当期に関しては、主にフィッシング事業の低迷による影響により、期初～5月における上半期の売上高が前年同期を下回りました。一方、6月～11月の下半期に関しては、特に秋以降の気温低下により、アウトドア事業の売上高が堅調に推移し、前年同期を上回る結果となりました。

■ 新製品販売比率（2017年11月 通期）



■ 自社企画品販売比率（2017年11月 通期）



■ 輸出の状況

（単位：千円）

■ 輸入の状況

（単位：千円）

	16/11期		17/11期			16/11期		17/11期	
売上高	2,828,353		2,880,920		仕入金額	1,764,708		1,536,391	
輸出金額	152,294		155,900		輸入金額	203,643		121,113	
輸出比率	5.4%		5.4%		輸入比率	11.5%		7.9%	
輸出シェア	スリランカ	26.3%	スリランカ	24.6%	輸入シェア	アメリカ	52.2%	アメリカ	63.4%
	アメリカ	12.1%	アメリカ	14.6%		韓国	16.6%	韓国	20.3%
	オーストラリア	9.5%	タイ	7.1%		中国	15.0%	中国	8.3%
	イギリス	6.4%	スウェーデン	5.7%		スウェーデン	12.7%	スウェーデン	3.8%
	スウェーデン	5.8%	オーストラリア	5.1%		カナダ	1.1%	カナダ	1.7%
	タイ	5.4%	韓国	5.0%		イタリア	0.8%	パキスタン	1.1%
	その他	34.5%	その他	37.9%		その他	1.6%	その他	1.4%

<解説>

輸出につきましては、北米や欧州を中心として、主にフライ用品の売上高が拡大しました。輸入につきましては、在庫調整を含め仕入高を抑制したことにより、前期に比べて減少しました。

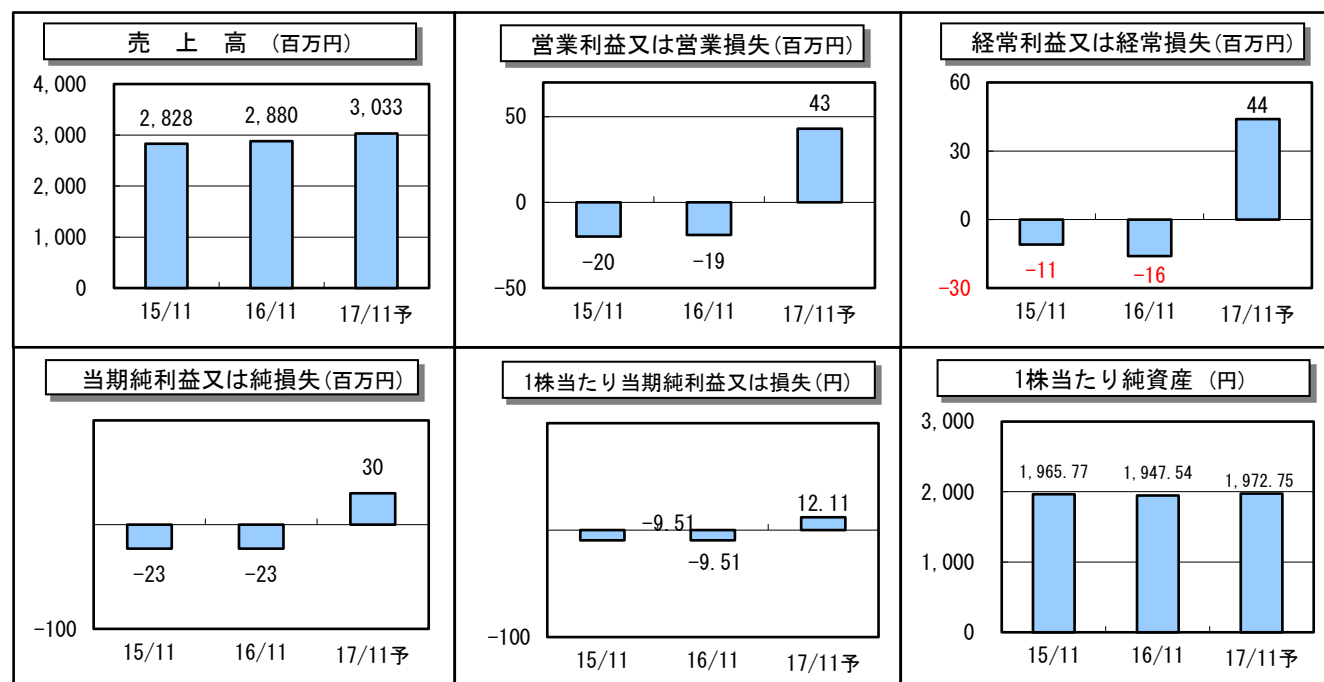
※輸入金額については、外国法人との直接取引金額を表示しています。

業績推移と次期予想 ①



(単位：千円)

	第46期 (16/11期)		第47期 (17/11期)			第49期 (18/11期) 予想		
	金額	百分比	金額	百分比	前期比	金額	百分比	前期比
売上高	2,828,353	100.0%	2,880,920	100.0%	1.9%	3,033,000	100.0%	5.3%
売上原価	1,563,439	55.3%	1,580,277	54.9%	1.1%	1,644,239	54.2%	4.0%
売上総利益	1,264,913	44.7%	1,300,643	45.1%	2.8%	1,388,761	45.8%	6.8%
返品調整引当金戻入額	24,544	0.9%	28,551	1.0%	16.3%	29,880	1.0%	4.7%
返品調整引当金繰入額	28,551	1.0%	27,576	1.0%	-3.4%	29,880	1.0%	8.4%
差引売上総利益	1,260,906	44.6%	1,301,619	45.2%	3.2%	1,388,761	45.8%	6.7%
販売費及び一般管理費	1,281,403	45.3%	1,321,062	45.9%	3.1%	1,345,461	44.4%	1.8%
営業利益又は営業損失	-20,497	-0.7%	-19,443	-0.7%	-5.1%	43,300	1.4%	-322.7%
営業外収益	9,589	0.3%	3,314	0.1%	-65.4%	4,600	0.2%	38.8%
営業外費用	106	0.0%	197	0.0%	85.8%	3,100	0.1%	1473.6%
経常利益又は経常損失	-11,014	-0.4%	-16,325	-0.6%	48.2%	44,800	1.5%	-374.4%
特別利益	-	-	7,700	0.3%	-	-	-	-
税引前当期純利益又は純損失	-11,014	-	-8,625	-	-	44,800	1.5%	-
当期純利益又は純損失	-23,560	-	-23,527	-	-	30,000	1.0%	-
純資産	4,868,361 千円		4,823,171 千円		-	4,885,619 千円		予想
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		-	3,339,995 株		予想
自己株式数	863,424 株		863,444 株		-	863,444 株		予想
期末株式数	2,476,571 株		2,476,551 株		-	2,476,551 株		予想
期中平均株式数	2,476,571 株		2,476,553 株		-	2,476,553 株		予想
1株当たり当期純利益及び純損失	-9.51 円		-9.51 円		-	12.11 円		予想
1株当たり純資産	1,965.77 円		1,947.54 円		-	1,972.75 円		予想
1株当たり配当金	12.00 円		12.00 円		-	12.00 円		予想
当期末従業員数	70 人		71 人		-	71 人		予想
従業員1人当たり売上高	40,405 千円		40,576 千円		-	42,718 千円		予想
減価償却費	74,570 千円		79,874 千円		-	72,936 千円		予想
設備投資額	14 百万円		14 百万円		-	28 百万円		予想



<解説>

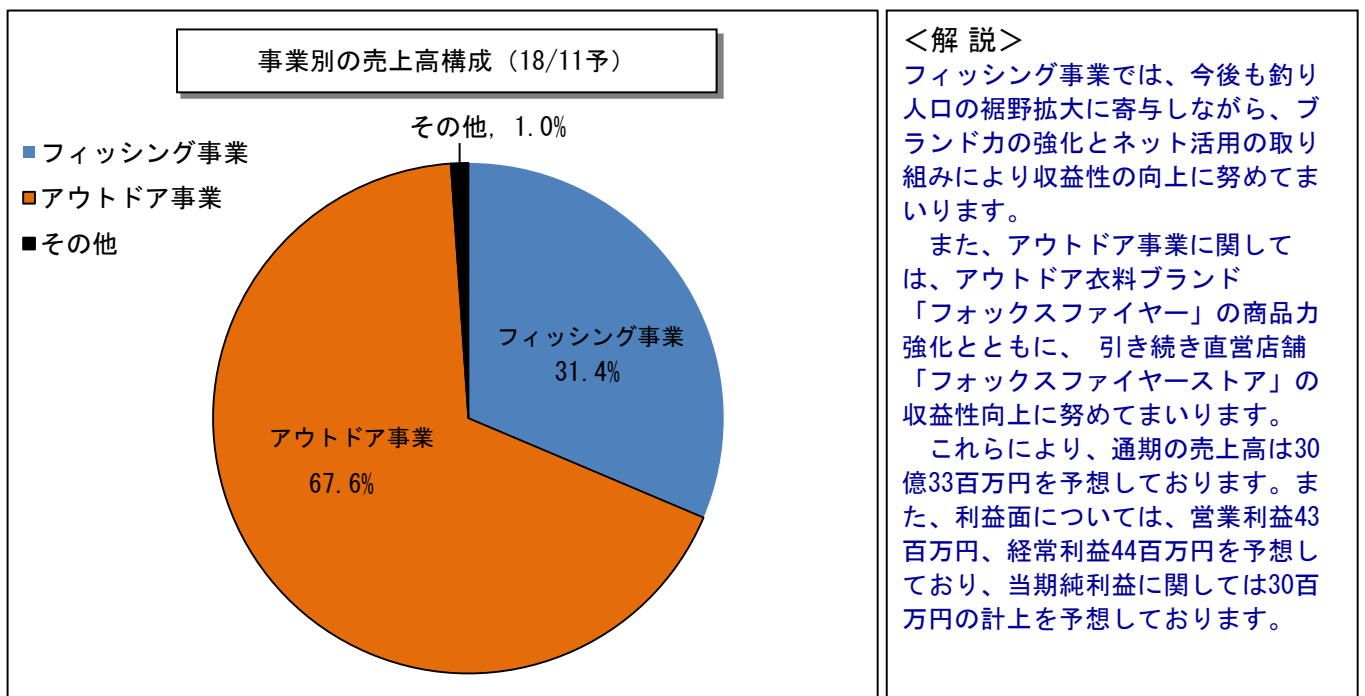
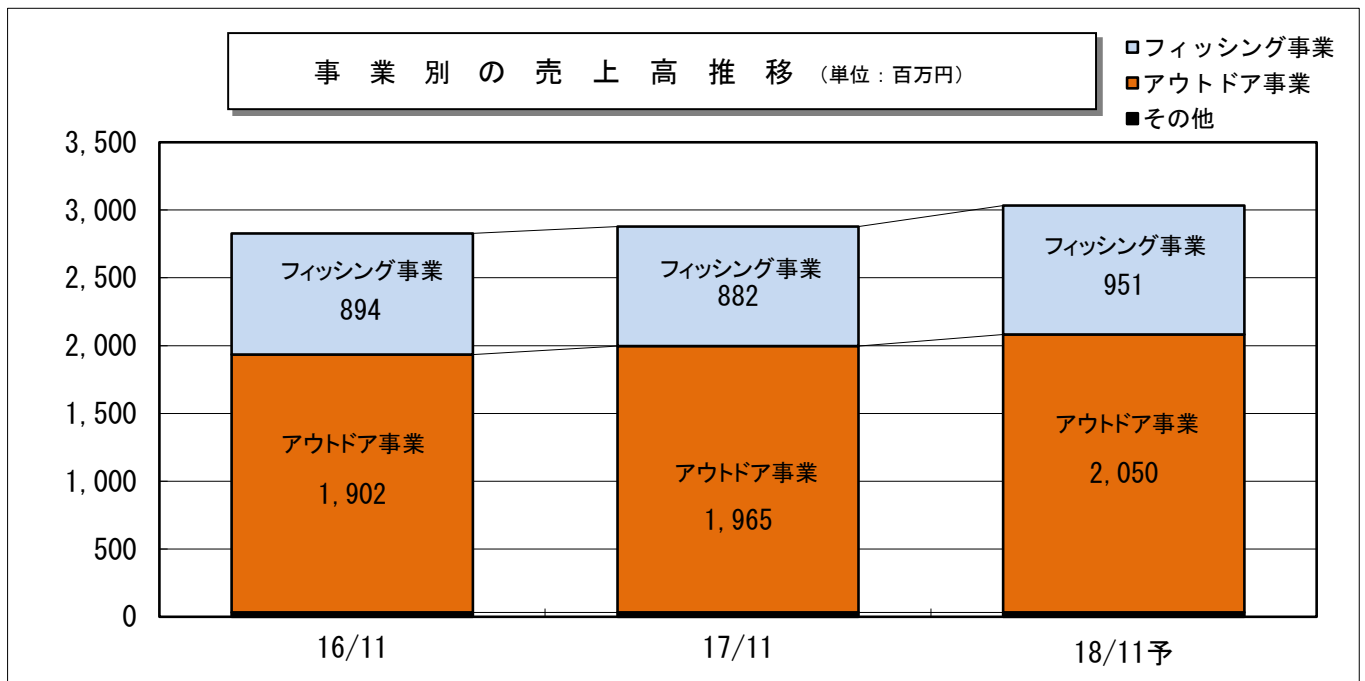
国内における景気の先行きは依然として不透明な状況が続くものと予想されます。また、アウトドア関連産業におきましても、引き続き厳しい市場環境になることを想定しております。こうした外部環境の状況から、当社では規模の拡大よりも内容の充実に重点を置き、着実な収益の向上に努めてまいります。

2018年11月期の売上高は30億33百万円を予想しております。また、利益面については、営業利益43百万円、経常利益44百万円を予想しており、当期純利益に関しては30百万円の計上を予想しております。

■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円)

セグメント	第47期 (16/11期)			第48期 (17/11期)			第49期 (18/11期) 予想		
	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比
フィッシング事業	894,064	31.6%	-0.1%	882,776	30.6%	-1.3%	951,000	31.4%	7.7%
アウトドア事業	1,902,211	67.3%	-0.5%	1,965,841	68.2%	3.3%	2,050,000	67.6%	4.3%
その他	32,077	1.1%	5.6%	32,302	1.1%	0.7%	32,000	1.1%	-0.9%
全社合計	2,828,353	100.0%	-0.3%	2,880,920	100.0%	1.9%	3,033,000	100.1%	5.3%



アウトドア関連市場の動向

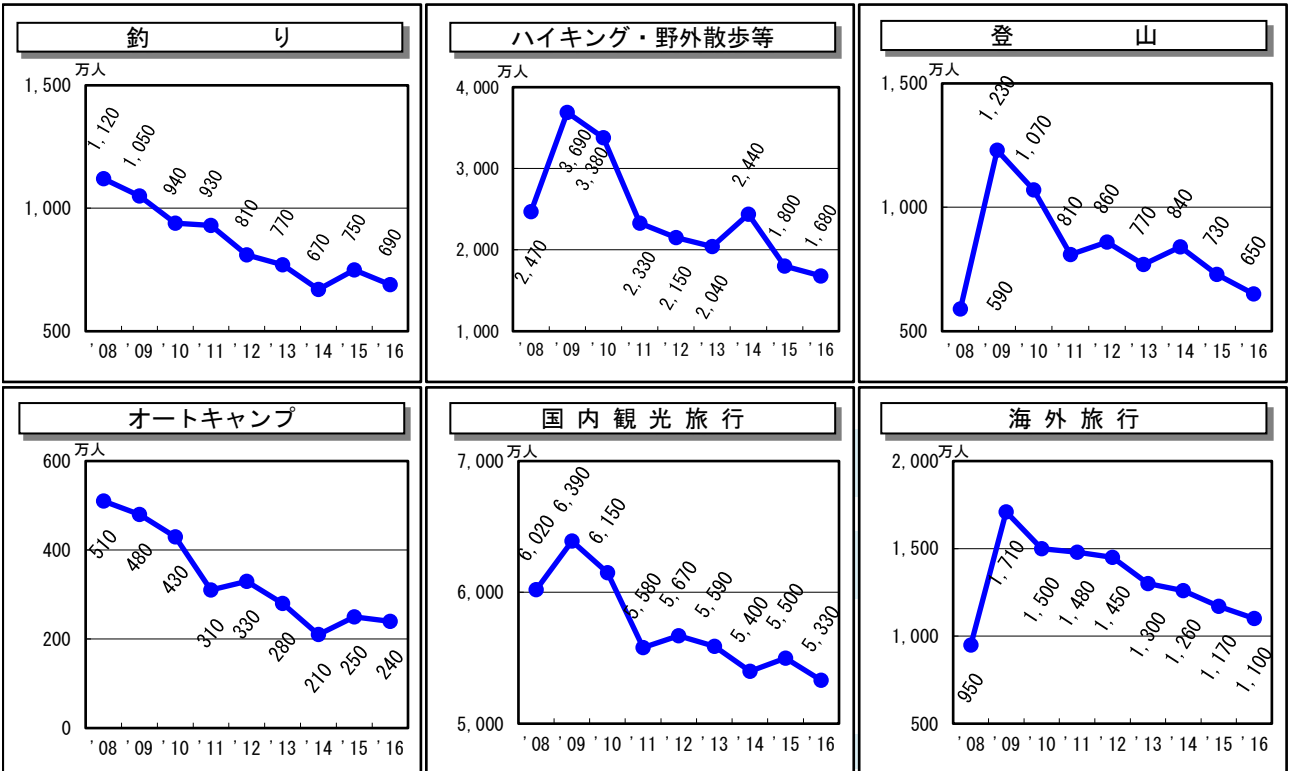


● 参加人口の推移

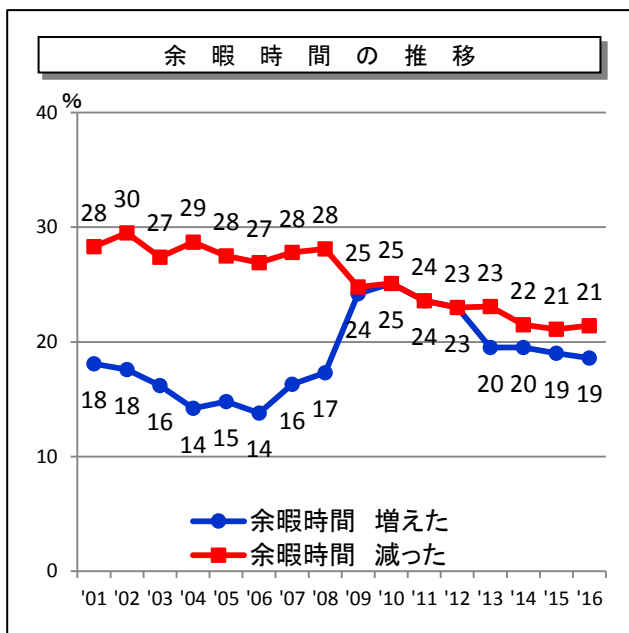
(単位：万人)

ジャンル	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
釣り (含ルアー・フライ以外)	1,120	1,050	940	930	810	770	670	750	690
ハイキング・野外散歩等	2,470	3,690	3,380	2,330	2,150	2,040	2,440	1,800	1,680
登山	590	1,230	1,070	810	860	770	840	730	650
オートキャンプ	510	480	430	310	330	280	210	250	240
国内観光旅行	6,020	6,390	6,150	5,580	5,670	5,590	5,400	5,500	5,330
海外旅行	950	1,710	1,500	1,480	1,450	1,300	1,260	1,170	1,100

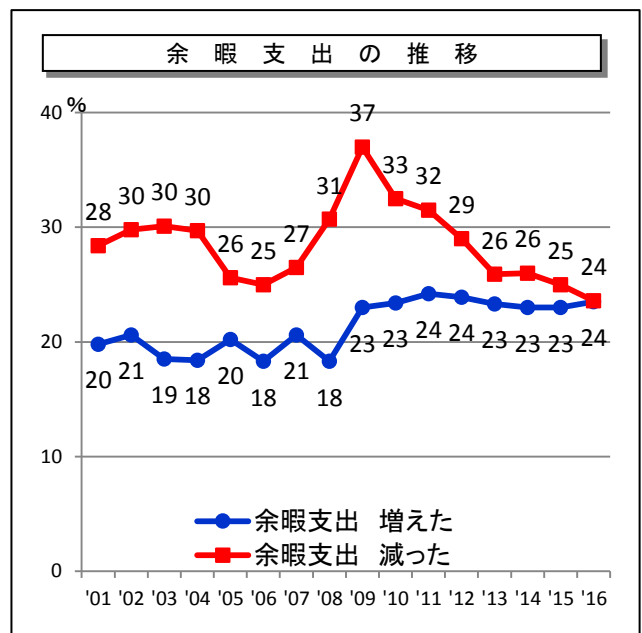
出典「2017 レジャー白書」 公益財団法人 日本生産性本部 平成29年(2017年) 8月



● 余暇関連指標の推移



出典「2017 レジャー白書」公益財団法人 日本生産性本部



出典「2017 レジャー白書」公益財団法人 日本生産性本部

釣用品市場の動向



● 釣用品市場規模の推移

(単位：百万円)

年度	国内出荷市場			小売市場			出荷/小売 A/B		
	金額 (A)	前年比	指標※	金額 (B)	前年比	指標※			
2007年	126,090	0.9%	1,140	100.0	190,050	1.2%	2,250	100.0	66.3%
2008年	124,440	-1.3%	-1,650	98.7	188,390	-0.9%	-1,660	99.1	66.1%
2009年	124,270	-0.1%	-170	98.6	189,620	0.7%	1,230	99.8	65.5%
2010年	119,120	-4.1%	-5,150	94.5	180,840	-4.6%	-8,780	95.2	65.9%
2011年	111,650	-6.3%	-7,470	88.5	168,370	-6.9%	-12,470	88.6	66.3%
2012年	115,340	3.3%	3,690	91.5	173,620	3.1%	5,250	91.4	66.4%
2013年	121,130	5.0%	5,790	96.1	181,880	4.8%	8,260	95.7	66.6%
2014年	123,850	2.2%	2,720	98.2	185,610	2.1%	3,730	97.7	66.7%
2015年	127,530	3.0%	3,680	101.1	191,010	2.9%	5,400	100.5	66.8%
2016年	131,890	3.4%	4,360	104.6	197,200	3.2%	6,190	103.8	66.9%
2017(見込)	135,050	2.4%	3,160	107.1	201,910	2.4%	4,710	106.2	66.9%
2018(予測)	139,130	3.0%	4,080	110.3	207,670	2.9%	5,760	109.3	67.0%

出典：「第21回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2018年1月

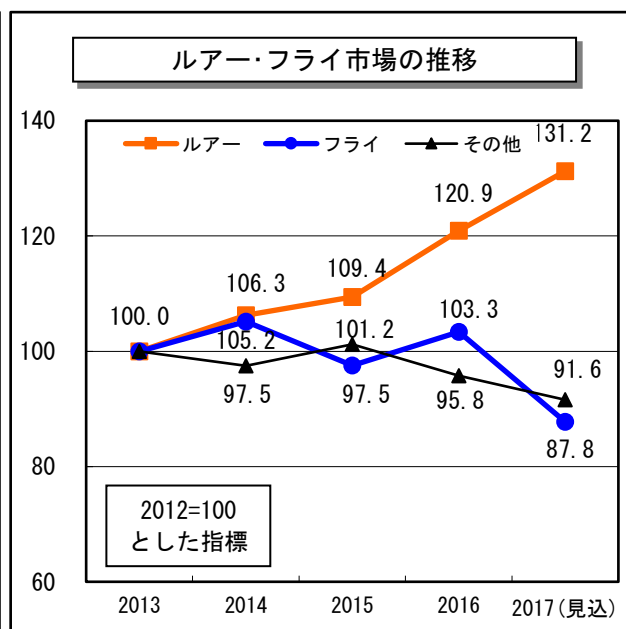
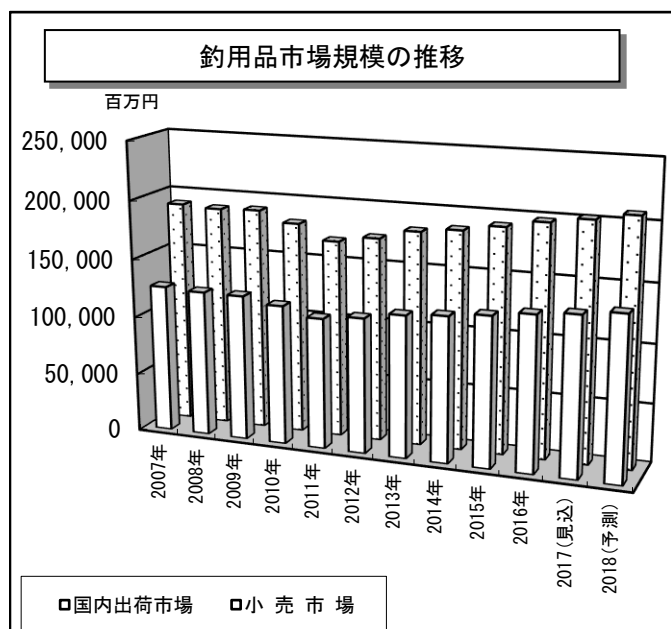
※指標は2007年を100とした場合の増減を表示しております。

● 釣種別国内出荷市場の推移

(単位：百万円)

釣種	2015		2016			2017(見込)		
	金額	構成比	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
ルアーフィッシング	66,755	52.3%	73,762	56.1%	10.5%	80,062	59.3%	8.5%
フライフィッシング	1,985	1.6%	2,103	1.6%	5.9%	1,786	1.3%	-15.1%
ルアー・フライ小計	68,740	53.9%	75,865	57.7%	10.4%	81,848	60.6%	7.9%
投げ釣り	4,840	3.8%	4,346	3.3%	-10.2%	3,982	2.9%	-8.4%
磯・波止め釣り	22,441	17.6%	21,332	16.2%	-4.9%	21,076	15.6%	-1.2%
船釣り	17,430	13.7%	17,023	12.9%	-2.3%	15,899	11.8%	-6.6%
溪流釣り	2,429	1.9%	2,303	1.8%	-5.2%	2,158	1.6%	-6.3%
アユ釣り	5,187	4.1%	4,988	3.8%	-3.8%	4,987	3.7%	0.0%
ヘラブナ釣り	5,892	4.6%	5,553	4.2%	-5.8%	4,671	3.5%	-15.9%
その他	571	0.4%	90	0.1%	-84.2%	429	0.3%	376.7%
合計	127,530	100.0%	131,500	100.0%	3.1%	135,050	100.0%	2.7%

出典：「第21回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2018年1月



■ アウトドア用品市場

(単位：百万円)

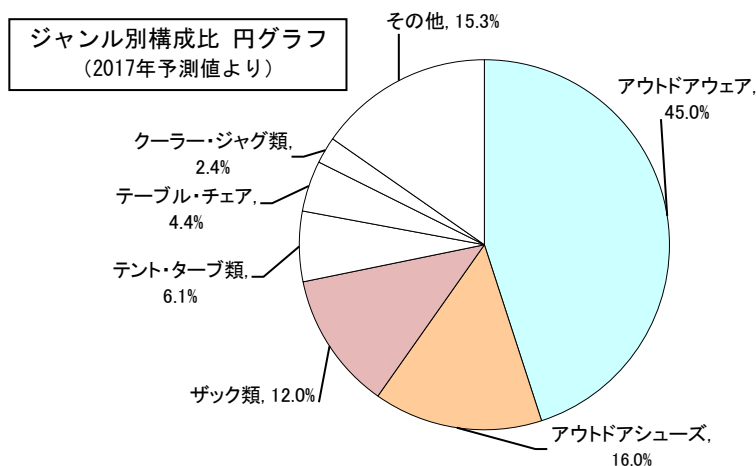
分類	2014	2015		2016見込		2017予測	
	出荷額	出荷額	前年比	出荷額	前年比	出荷額	前年比
※アウトドアウェア	78,400	83,870	7.0%	88,120	5.1%	92,520	5.0%
※アウトドアシューズ	29,450	29,660	0.7%	29,680	0.1%	30,350	2.3%
※ザック類	22,470	24,150	7.5%	24,420	1.1%	24,720	1.2%
テント・タープ類	9,830	11,590	17.9%	12,350	6.6%	12,630	2.3%
テーブル・チェア	7,550	8,020	6.2%	8,990	12.1%	9,140	1.7%
クーラー・ジャグ類	4,510	4,490	-0.4%	4,850	8.0%	4,790	-1.2%
その他の	27,450	29,180	6.3%	30,870	5.8%	31,450	1.9%
合計	179,660	190,960	6.3%	199,280	4.4%	205,600	3.2%

※ 当社の関連するアウトドア用品市場

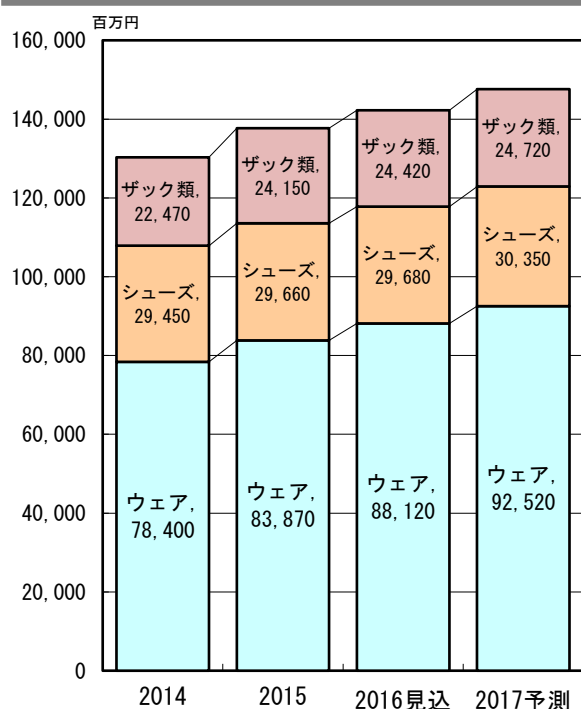
■ ジャンル別 構成比 (2017年予測値より)

分類	シェア
※アウトドアウェア	45.0%
※アウトドアシューズ	14.8%
※ザック類	12.0%
テント・タープ類	6.1%
テーブル・チェア	4.4%
クーラー・ジャグ類	2.3%
その他の	15.3%
合計	100.0%

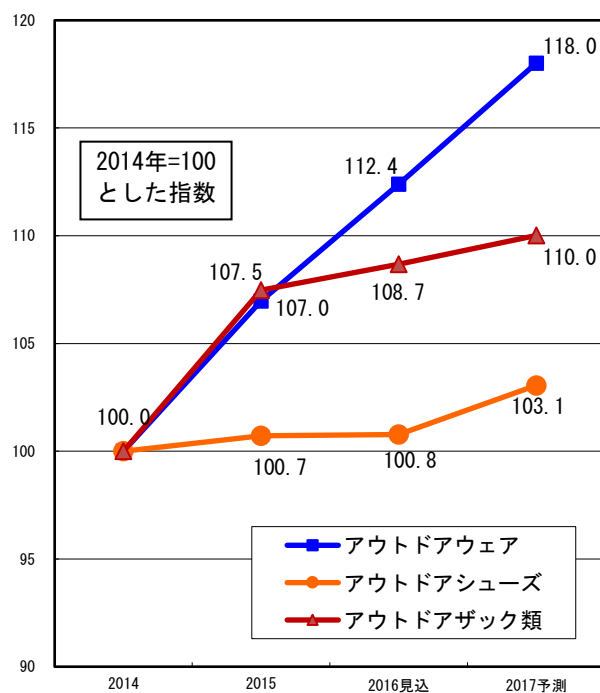
※ 当社の関連するアウトドア用品市場



当社の関連するアウトドア用品市場規模①



当社の関連するアウトドア用品市場②



出典「2017年版 スポーツ産業白書」株式会社 矢野経済研究所 2017年3月30日発行
 注) 見込値・予測値については実態と異なる場合があります。